警察署や消防署の担当部署を案

等があった際は、内容に適した

②市民から相談や問い合わせ

内し、必要に応じて対応しても

### 子どもの遊びと遊具の 袁

6

遊具のチェック体制は。 岩本博子議員(緑ネ)

安 全

につい

7

に対する認識は の基準は。 ③子どもの遊びと遊具の安全

準じて教職員や市職員が点検を 行っている。 箇所の発見に努めている。 教育長 ②国土交通省の指針に

常松大介議員(フォ)

①導入

検討はどこまで進んでいるか 緊急地震速報システム導入の

理されるべきと認識している。 必要であり、遊具は子どもが安 全で楽しく遊べるよう適切に管 ▼遊具で遊ぶ子どもたち ③遊びは子どもの成長に

災組織が行う防災訓練と連携し

も含め、自治会や地域の自主防

③参加しやすい日程等の調整

充実するよう努めていく。

# 安

①空き どとの連携は。 ③どのような支援をするか

空き家の防犯・防災

対策につ

いて

家の軒数を把握しているか。

市長 ①情報が伝達・理解され

にくい情報支障を初め、適応支

川里春治議員(政和)

等があり、把握は困難である。 障などが挙げられる。 ③答弁①の支障を軽減する支 ②高齢者や障害者の数に重複

防との連携はできているか。ま

などの事例があるが、警察や消

②空き家にごみを投げ捨てる

た、空き家の持ち主を調べて対

防災訓練などを実施した。 報の共有化等を図っているが、 今年度は民生委員等を加え総合 ④行政と市民の顔合わせや情

#### 宮﨑照夫議員(政和) つ い 7 ①実施

大規模災害に対する

え に

つい

7

時に要援護者が直面する困難は。 滝口幸一議員(フォ) ①災害 時期に対する見解は。 ②今回の訓練に対する開催者

職員のパトロールによる目視や 触診、市民の通報等により危険 市長 ①専門業者による点検 ②学校施設の管理や保守点検 防

②災害時要援護者の想定数は ④民生委員、自主防災組織な

援のほか、自助活動への支援、

市長 ①調査は実施していない

応させられないか。

ため把握していない。

共助活動の推進が重要である。

義による待機児童数は。

環境づくりの施策を

合防災訓練に を

討には至っていないが、情報収

集は行っており、各種の実験結

市長 ①現段階では全庁的な検

のようなものになるか。

公の通信基盤を使った場合はど

③市域全体へ速報するために

した場合の費用は。

②市立小・中学校全校に導入

保育園の充実、増設など 補助金もこの経緯で見直したも を図ってきた。認定保育室への

華表 暁議員 (共産) する園に入れないという、 子育てに優しい小平にしよう ①希望 旧定 ので、一定の理解を得ているも のと考える。 み・ 育てやすい

市長 ①4月1日現在、平成16 年が127人、17年が14人、18年が た助成や補助を復活すべきと思 ②認定保育室に対し、削減し 負担を5回にする考えは。 山岸真知子議員(公明) 年度中に、妊婦無料健診の公費 ②不妊症で悩む人に対する市

うがどうか。

市長 ①都の検討会の結論が出 度を実施する考えは。 ③市独自で不妊治療の助成制

振りかえなどにより事業の充実

たものは見直し、他の事業への

②一定の行政目的が達せられ

15人、19年が15人となっている。

ている。 教育長 ②約6千万円と想定し 果を踏まえ研究していきたい。

るよう周知を図っている。 考えられるが課題もあるため、 緊急地震速報の内容が理解され 市長 ③防災行政無線の使用

9月1日防災の日の2週間前の 保するために、平成18年度から 市長 ①充実した訓練内容を確

③今後のあり方は。

日曜日に変更した。

### 守るため 子どもを犯罪から

果が得られたと認識している。

機関との連携強化について、成

②防災意識の啓発や防災関係

校の不審者情報の把握方法は ルガード配置の効果は。 立花隆一議員(公明) ②防犯カメラの設置やスクー ③青色街灯の効果と今後の設 ①各学

情報提供している。近隣の学校 教育長 ①教育委員会で信頼度 市長 ③防犯効果があるため、 確保に役立っている。 は学校現場の安心、児童の安全 同士で伝え合うこともある。 や緊急度を検討し、関係学校に ②前者は抑止力として、後者

したい。

### 子ども虐待の防止を 携と支援

設置に適した場所があれば検討

医療機関や不妊専門相談センタ った場合には内容に応じて専門 た段階で対応を検討したい。 ・を紹介する。 ②相談はほとんどないが、あ

ていきたい。 都の制度を充実するよう要望し ③現段階では考えていないが

## で

が虐待の通告先となっているこ 日向美砂子議員(緑ネ) とは周知されているか。 ②児童虐待の相談件数は。

している。 市長 ①市民便利帳やホームペ ーが相談窓口であることを周知 ージ等で子ども家庭支援センタ

の状況を確認しあうとともに、 支援策等を検討している。

### 認定こども園、一時保育等の 保育サービス拡充の進捗状況は

常松大介議員(フォ) 保育園における認定こども園実 ① 公 立

の要因となることが予想される 市長 ①私立幼稚園の経営圧迫 ③病後時保育の進捗状況は。

市内在住の生後57日から就学前 時的に保育が必要な場合等に、 場合や、入院等により緊急・一 家庭での育児が断続的に困難な

までの児童が利用できる。 ③小平医師会を通じ、医療機

### 題 つ

7

事

③気になる親子がいた場合の 保育園等での体制は。 向かう市道の植栽が貧弱だが、

件で、延べ件数は25件である。 議を開催し、子ども家庭支援セ ンターを中心に、担当者が家庭 ③各機関で個別ケース検討会 ②昨年度の新規受理件数は53

②一時保育のサービス内容は

ので考えていない。 ②保護者の勤務形態等により

、小児科医等と調整中である

# 花小金井駅北口開発後の

通行になるところは信号がない 川里春治議員(政和) ため接触事故が多いが、標識を 街道から鈴木街道に抜ける一方 わかりやすくできないか。 ②青梅街道から花小金井駅に ①青梅

解している

樹形を整えていきたい。 市長 ①検討していきたい。 ンド跡地をどうするか。 今後どうするか。 ③旧日本長期信用銀行グラウ ②今後、植栽の成長を待って

聞いているので、都市計画マス 向けた誘導を行いたい。 により、良好な住環境の形成に タープランの土地利用方針など ③新生銀行が買い戻す予定と

#### 安全対策を進めるべき 中宿通 b の

機を早期に設置できないか。 西保育園通りとの交差点に信号 立花隆一議員(公明)

▼さくら公園通りとの交差点



### 道 路

市長①引 に施した路面標示の効果は。 き続き交通管理者に

交通管理者

### 安全対策について たかの 台地域周辺の

②バス停の改善については事

山岸真知子議員 (公明)

① た

を利用して交通監視員を立てら 差点に、シルバー人材センター ずるべきでは。 かの街道の歩道に安全対策を講 ②たかの街道と水車通りの交

市の考えは 川橋の間には街灯がなく暗いが、 れないか。 ③玉川上 水の鷹の橋から新小

市長 ①歩道の段差解消等を行 市長 ③現在街灯の設置計画は ターの活用は考えていない。 ないが、検討していく。 ているので、 教育長 ②地域や保護者の連携 い、歩行者等の安全性を図る。 に基づく安全対策が成果を上げ シルバー人材セン

### 安全なバス 市役所西通り上水本町地区での へ停の設置について

停で待って 常松大介議員(フォ) う考えているか。 いる人の安全性をど ①バス

を設置できないか。 て、バス停周辺部だけでも歩道 ②西武多摩湖線用地を取得し ③緊急的対策として、路面標

線との交差点の安全対策は。 ③さくら公園通りとの交差点 画道路3·4·10号

が、停止線の設置などについて 要望したい ②丁字路の状況は変わらない こと協議している。

おり、効果が得られていると理 ③通過車両の多くが徐行して 市長 ①事故情報がなく、幅員 安全性に支障はないと考える。 1㍍の路側帯があることから、 ▶桜堤バス停(上水本町四丁目)

難と考える。 が計画的に行うべきことで、路 業者に検討を要望したい。 **囬標示等を市が実施するのは困** ③バス停の安全対策は事業者

### 危ないを安心安全に 東ガス西通りの早期改善を

きないか。 路に、注意喚起の看板を増設で や登校時間での車両進入対策は。 ブ等による車両のスピード対策 ②住宅地から通りに出る丁字 浩議員 (公明) ① ハ\* ン

得られず撤去している市もある 取り組みを支援していきたい。 締まりの強化を要望するととも ため、今後も小平警察署に取り 市長 ①ハンプは十分な効果が トコーンは、逆に危険では。 に、地域の人による車両監視の ③大沼第三公園前にあるポス

必要と考える。 ③歩行者の安全確保のため ②効果的な場所に設置したい

るために、車道路面に凸型の舗 装をした道路構造のこと。 ※ハンプとは **週過する車両のスピードを抑え** 道路整備手法の1つとして、